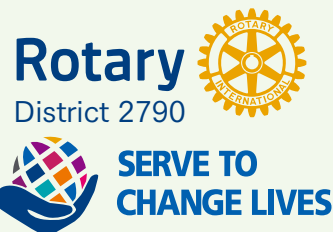


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 2022.3 Vol.9



To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Copy for members

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 梶原 等

地区スローガン

「Love Other Spirit」 ～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～



ロータリー財団委員会より「ロータリーカード・ベスト賞」を授与されました。

国際ロータリー第2790地区

2021-22年度 ガバナー 梶原 等 (千葉RC)

日本において空気と水は無料で提供されるものである。と言ってほぼ正しいのかもしれませんが。また公衆衛生の観点から考えてもこれだけ清潔な国があるのでしょうか。

海外、特に途上国に訪れた経験がある方はその事実を経験されたと思います。

それでも私達は災害時等電気、水道が使えず苦労した経験もされた事でしょう。

しかし、その時間は途上国と比べたらほんの一瞬です。

人間の体の70%以上が水分です。そして1日に1.5~2.0リットル以上の水を必要とします。

日本では水道設備が98%普及しております。その水道の浄水設備の維持管理は世界中でもトップクラスかもしれません。この恵まれた状況の日本から水と衛生の問題をどう捉え、考えられるのか。

世界の現状を纏ますと、不衛生な水と適切でない衛生設備が原因の下痢症で一年間に28万9千人の子供が命を落としています。これは1日800人、2分間に1人の子供が命を落としていることになるのです。

また衛生設備の普及では世界の総人口の1/3の23億人が適切なトイレを使う事が出来ない現実があります。

その様な影響で池や河川の水は汚染され病原菌や寄生虫を発生させるなど、汚染された水を使う事によりコレラ、赤痢、A型肝炎、腸チフス等様々な感染症の伝染を引き起こす要因にもなっています。

更には、紛争の多いアフリカなどにおいては長期

化する紛争の影響を受ける国で暮らす子供たちは暴力が原因で命を落とすよりも水や衛生の環境の欠如により下痢性疾患で命を落とす可能性の方が高いとされています。

このような現実にはロータリーとして取り組めることは何でしょうか。

出来る支援活動として考えられるのが飲料水の確保のために井戸水を提供できる仕組みを作ること。簡易トイレの設置、場所によっては井戸の掘削、手動ポンプの設置や手洗い場の提供などです。それと衛生面に関する教育の実施も必須です。

こういったプロジェクトをロータリー財団の補助金などを利用し、特にグローバル補助金を使う事によって効果の大きなプロジェクトを提供できることになります。

クラブの皆さん一度、クラブ内でこういった課題について出来る事を話し合ってください。

大いに討論をしてください。何か見えて来るものがあるはずですよ。

もし一つのクラブだけで難しい内容でしたらガバナー補佐にご協力を願って近郊のグループの他のクラブと協力をしあう事も一つの在り方です。

その為もあるって地区では例年開催してきたインターシティミーティングを今年度は“Rotary's update 会員基盤向上と新たな奉仕活動に向けて”というタイトルで、且つ出来るだけ複数の各グループが協力しあい2月~4月にかけて地区会員基盤向上セミナーを開催してもらっています。

このセミナーの中ではインパクトのある奉仕プロジェクトの事例や会員増強の成功事例などを皆さんで持ち寄って勉強してくださいという事で各ガバナー補佐の方々にお願いをしてきました。

各クラブの会長幹事の皆さん、会員であるメンバーの皆さんはこの会員基盤向上セミナーを通じてクラブの新たな道を創造された事でしょう。

各々で受けられたインパクトをクラブの中に持ち帰り今月は水と衛生というテーマで議論してみてください。そして新たな奉仕プロジェクトとしてこの問題解決に向け各クラブの皆さんが議論し行動に結びつけて頂けると幸いです。

母子の健康は社会の礎

公益財団法人ちば県民保健予防財団 理事長 藤澤 武彦（千葉 RC）
ロータリーの友委員会 地区代表委員



国際ロータリーは2014年9月理事会において、4月を「母子の健康月間」としました。5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の減少、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金の支援を強調する月間です。世界では、5歳未満で命を落としている子供は推計590万人に上るとされています。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生施設の欠如などで、どれも対策可能なものです。My Rotaryには出産前ケアの移動クリニック、可動式がん検診支援、産科瘻孔の治療等の活動例が紹介されています。第2790地区のクラブでも近い将来アフリカでの安全な出産施設支援に向けた活動が計画されています。このすばらしい計画が成功されることを心より祈ります。

また、2015年9月国連の定めた17のゴール・169のターゲットから構成される2030年までの「持続可能な開発目標（SDGs）」では、第3のゴールとして「全ての人に健康と福祉を」が含まれています。その中で1番目および2番目のターゲットとして、それぞれ「2030年までに、世界の妊産婦の死亡率を出生10万人当たり70人未満に削減する。」および「すべての国が新生児死亡率を少なくとも出生1000件中12件以下まで減らし、5歳以下死亡率を少なくとも1000件中25件以下まで減らすことを目指し、2030年までに、新生児および5歳未満児の予測可能な死亡を根絶する。」が決め

られています。これらの国連の母子保健に関する目標の多くはロータリーの母子の健康月間目標と合致するもので、ロータリーの果たす役割は極めて大きく重いものと考えます。

一方、日本国内において「母子の健康月間」として注視すべきことは子供の貧困と小児虐待という問題です。子供の7人に1人は貧困状態にあるといわれています。そして子供の貧困の多くはひとり親世帯、母子家庭（シングルマザー）の貧困率が高いことによると言われています。シングルマザーの収入が低く、病気やけがで働けなくなると収入が無くなり、特にコロナ禍で仕事を失うことも挙げられています。子供は次世代を担う大切な社会の宝です。全ての子供が平等なく暮らせるような社会を構築していかなければならないものと考えます。フードバンク・子ども食堂などへの支援や勉強支援など更に支援を広げていきましょう。そして乳幼児の虐待も地域自治体を中心となり、実効を伴った護る体制を確立しなければなりません。小児虐待は10年前に比べ4倍以上となり、実母、実父からの虐待が約8割を占め、介入が貧困問題より難しいかもしれませんが、自治体と共に考えていかなければならない重要なことと考えます。ロータリーには限界がありますが、地域で人と人の絆を密にして虐待のサインを見逃さない事が地域に住む人間としての責務かもしれません。



「カンボジアにおける産後の母子ケア支援事業について」

成田コスモポリタンロータリークラブ 会長 藤崎 康人

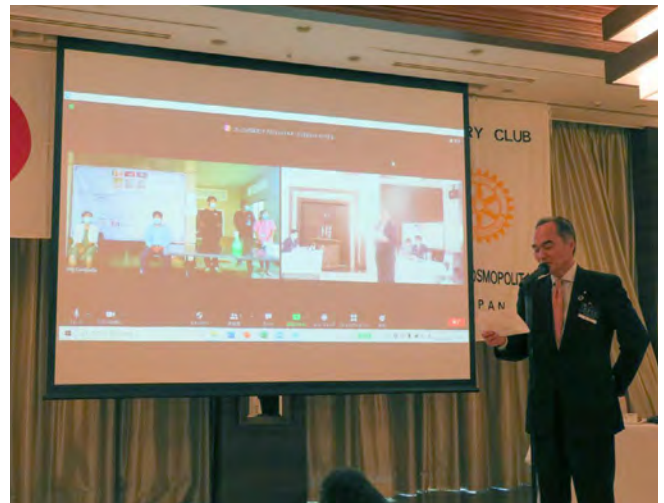
成田コスモポリタンロータリークラブは、2009年以来、毎年、東南アジアを主な支援先としている特定非営利活動法人であるピープルズホープジャパン（PHJ）と協力して、カンボジアで母子の健康向上事業に援助をしています。

カンボジアの妊産婦死亡率は、2005年の472（出生100,000対）から2014年には170まで大幅に改善したもののSDGsのゴール3の目標である70ま

で、さらなる取り組みが必要です。また、新生児死亡率は、2005年の28（出生1,000対）から2014年には18と、低い減少率にとどまっており、5歳未満の死亡の約50%を占めています。さらに、都市部と農村部の保健格差が大きく、地方農村には保健サービスが行き渡っていません。このような背景から、コンポンチャム州ストゥントロン保健行政区にて2020年9月から2021年3月にかけて、PHJ

の協力のもと、地区補助金を活用し、産後の母子の健康改善を目的とした以下の活動を実施しました。

- ①産後検診の受診促進：出産後の母と子の健康の異常を早期に発見し、治療を施すためには、産後検診が重要ですが、カンボジアの地方農村地域では自宅での出産が多く、産後検診を受けない母親がたくさんいます。そこで、産後検診の受診を促進するために、産後検診を受診した産婦に配布する子育てキット（タオル大・小、腰巻、ベビーパウダー、ベビーソープ、爪切り）計 597 個を寄贈しました。
- ②子どものケア・栄養に関する技術指導：医療従事者が提供する保健サービスの質の向上を目的として、5 歳未満の子どもに対する適切なケアに関する研修を開催。研修後、5 ヶ月間にわたり、4 つの保健センターのスタッフ 27 人を対象に、新生児ケアを含めた GMP（身体測定）/IMCI（乳幼児疾病統合管理）/PNC（産後検診）の指導を行い、技術の向上と定着を図りました。さらに保健省の専門官を招き、子どもの栄養（特に重度急性栄養不良）に関する技術指導も実施しました。
- ③保健ボランティアへの支援：事業対象の 4 つの保健センターの管轄村では、母と子の健康を守るため 109 人の保健ボランティアが活動しています。ボランティアは、緊急事態が発生すれば、夜間でもその家庭にかけつけます。道に街灯はなく、また、家も天井の裸電球がひとつだけという家も少なくありません。そこで、保健ボランティアが暗闇の中でも適切なケアを行えるように、太陽光パ



ネル付き充電式懐中電灯（109 個）を供与しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、ロータリアンによる現地視察を行えなかったため、2021 年 4 月 7 日の例会にてオンライン寄贈式を行いました。カンボジア側の現地保健当局スタッフから感謝の意が評され、心と心がつながりました。カンボジアの地方農村における妊産婦と新生児の健康改善は最重要の保健課題であり、当事業が母子の健康改善のための現地のニーズに応じて、「誰も置き去りにしない」ための取り組みに貢献することができました。



国際協議会に参加して

国際ロータリー第 2790 地区
2021-22 年度ガバナーエレクト 小倉純夫 (松戸 RC)



私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。私たちには皆夢があります。しかし、その実現のためには行動するかどうかを決めるのは私たちです。昨日のことを想像する人はいません。それは未来を描くことです」と結ばれました。

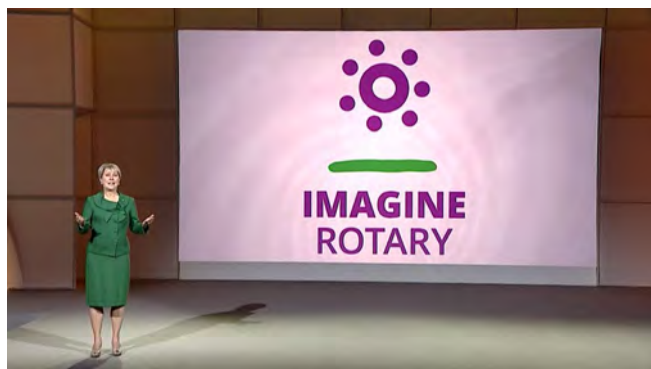
このテーマは、非常に抽象的で漠然としていえると言えますし、逆に自由に創造的な活動を示唆しているとも考えることができます。私はこのテーマを受けて当地区のスローガンとして

「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、 千葉から世界を変えていこう！」

とすることを決めました。このことについては改めて三大セミナー等でご説明致したいと思います。

一、世界中のガバナーエレクトを対象とする研修会である国際協議会 (INTERNATIONAL ASSEMBLY) は、昨年引き続き今年もバーチャル形式での実施となりました。本来は1月17日から23日までアメリカのフロリダ州オーランドで開催される予定でしたが、パンデミックのため対面での協議会は2年続けて中止の止むなきに至ったものです。私はオーランドに行けることを楽しみにしていましたので、バーチャルでの実施と決まった時は非常に残念に思った次第です。そんな訳で今年の国際協議会は2月7日から15日まで9日間バーチャル形式で行われました。これに先立つ1月20日深夜、次年度 RI 会長ジェニファー・ジョーンズ氏は、RI テーマとして

IMAGINE ROTARY (イマジン ロータリー)



を発表されました。そのスピーチの中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにはロータリーの力と繋がりを生かすよう呼びかけられました。「そして想像して下さい。私たちがベストを尽くせる世界を。

二、これまで実際の国際協議会に参加された先輩パストガバナーからは、国際協議会は「朝から晩までホテルで缶詰め状態の中で行われ、セッションはハードでとてつもない緊張感と集中力が必要だ」と聞いていました。したがって、それなりの覚悟でいたところですが、それが取り止めとなっていささか拍子抜けでした。バーチャル形式での協議会ということで、私の場合弁護士という仕事柄、事務所内での業務を続けながら日常生活の中で集中力を持続させながら参加できるか大変不安でした。それにも増してパソコンの操作に習熟していないので9日間間違いなく決められたスケジュールに滞りなく参加することができるか不安でした。ただ、実際には今年度の本会議はビデオ形式でいつでもそれを見ることができ、昨年よりは楽に参加できました (梶原ガバナーからは、昨年は夜の11時から始まって午前1時過ぎまで本会議が続き、期間中は時差ぼけのような状況が続いて大変苦労されたと同っていました)。また協議会用のワークブックが事前にWEBで配信されたので安心しました。ただ予習のため事前に質問に答えられるよう書き込むことを指示されていましたが、質問の趣旨がよく理解できないうまま協議会の当日を迎えてしまいました。しかし実際のセッション (少人数の参加者による協議

会)では日本の研修リーダーの指導の下それぞれのテーマについてアイデアや意見交換をすることで進行されました。私も他地区のガバナーエレクトの意見やアイデアを聞くことができ大変参考になりました。一つのテーマについても様々な解釈や意見があることを学びました。ちなみに、セッションのテーマは次のとおりです。

1. 私たちの旅路（ロータリーの過去と未来）
2. 参加者重視の体験を創出する
3. 参加者の基盤を広げる
4. 適応力
5. 奉仕のインパクト
6. 私たちはロータリー
7. 持続的な変化を生み出す
8. ガバナーが直面する現実的な課題
9. 次年度の計画を立てる

各テーマ毎に研修の目的が設定され、例えば、2のテーマについては、①ロータリーへの入会、会員継続、退会の主な理由を理解する②会員のニーズを満たす体験を生み出すことができるようクラブを支援する③多様性、公平さ、インクルージョンに対するロータリーの取り組みを理解し、参加者の体験に適用する、が研修目的です。

特にこの協議会期間中一番多く話題になったのは、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）です。次期 RI 会長も初の女性会長ということもあって、このことを強調されていました。今後の RI の中心テーマになると確信致しました。この DEI に関するセッションでは、半分がアメリカ、カナダの協議員で研修リーダーも外国の人でしたが、外国の協議員からは非常に活発な意見交換がなされました。民族、宗教、言語等の違いのある外国では、DEI について議論することは勇気が必要であり、危険なことでもあると聞いて、大変衝撃を受けました。日本の協議員からは、日本の特殊性からか、このテーマは難しいとの意見が多く出されました。外国の人が加わるセッションでは、外国人は積極的に手を挙げ、同じ人が何度も答える場面が続きましたが、私も含めて日本人はリーダーから質問されれば答えることが多かったと思います。こ

れは英語が喋れないことが原因なのかも知れませんし、日本人は元々シャイな人が多いのが原因かも知れません。改めて文化の多様性を感じた次第です。

三、このようなセッション後には、30 分間の同期ガバナーとの情報や意見交換の場が設定されていて、他の地区の情報やアイデアを交換することができ大変有益でした。また、本会議のテーマについては、元 RI 会長や財団管理委員長の講演や若いローターアクターのお話しも伺うことができ大変参考になりました。

何とか2月15日を迎えることができ、無事協議会の全カリキュラムを終了することができた安堵感とともに一緒に9日間の体験を同期ガバナーと分かち合えたことの喜びを感じることができました。この貴重な経験を生かし、来る7月1日からのガバナー年度にこれを充分生かせるよう決意を新たにしました次第です。



R L I 推進委員会・実行委員会報告

R L I 推進委員会 委員長 狩野 文夫 (船橋 RC)
R L I 実行委員会 委員長 清田 浩義 (千葉 RC)

第 2790 地区において 2010-11 織田ガバナー年度草の根運動からスタートして、ロータリアンのご理解とご参加によりロータリー・リーダーシップ研究会 (Rotary Leadership Institute) 略して RLI は、12 年目を迎えることが出来ました。これもひとえにロータリアンの尽力の賜物と感謝しております。その RLI 推進委員会活動の現況をご報告致します。

RLI は国際ロータリー (RI) の正式なプログラムではありません。また、RI の管理下にも置かれていないプログラムですが、国際協議会ははじめ世界で多くの地区が導入しています。RLI はロータリーを語り合い、ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立目的とする大変有意義なプログラムです。今日では、国際ロータリーも強く推奨するプログラムになっています。

日本 34 地区中、リアル・オンライン含めて 29 地区で RLI を実施中です。残り 5 地区も現在 RLI 実施準備中と聞いてます。また、RLI 日本支部の規約変更に伴いガバナーが昨年 7 月から、第 2790 地区 RLI 地区代表委員になりました。そして、昨年 12 月からは RLI 日本支部の意向で、ディスカッション・リーダー (DL) の為のオンライン研修会も 500 名規模で開催されるようになり、地区を越えてオンラインという手法で情報交換や DL の研鑽すべきチャンスが出来ました。

2 月 23 日 (祝日) 開催の RLI 日本支部研修会には当地区から 33 名のオンライン・ファシリテーターがセミナーに参加しました。

12 年間当地区の RLI には日本の 8 地区 40 クラブ 62 名の参加 10 名が DL 取得しました。

当地区 RLI 受講は、70 クラブ、427 名、内 DL134 名取得、未受講 12 クラブ。

受講者には入会半年から、ロータリー歴 40 年のベテランまでおりました。

DL には 40 歳前の方から 90 歳になろうかというベテランまでおり、職業分類も多種多様です。

2 月 5 日 RLI パート I は、蔓延防止等重点措置発令に伴い千葉市民会館でのリアル開催から、オンラインに変更しましたが 43 名の受講者がおりました。その受講者の中にはイラン出身・柏西 RC のロータ

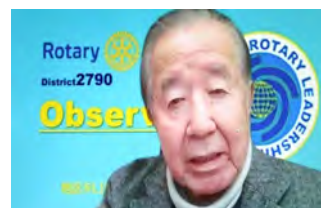
リアンや中国出身・白井 RC のロータリアンも参加しました。

『ロータリーにおけるリーダーシップ』『倫理と職業奉仕』『財団 I 私たちの財団』など 6 セッションに取り組み、今までに体験したことのないロータリー漬けの中にも満足感に溢れておりました。

最後に RLI 推進委員会の前年度の企画『第 2790 地区 RLI10 周年を祝う集い』コロナの為に、2 月 6 日 (日) に延期設定しましたが、またしても新型コロナ・オミクロンの猛威に 5 月 8 日 (日) に再延期しました。

今年度の予定は下記の通りです。

- ・RLI パート II
3 月 5 日 (土) オンライン
- ・RLI パート III
4 月 2 日 (土) 千葉市民会館
- ・RLI 卒後コース
5 月 7 日 (土) 千葉市民会館
- ・RLIDL 養成コース
5 月 28 日 (土) 千葉市民会館
- ・RLI10 周年を祝う集い
5 月 8 日 (日) 三井ガーデンホテル千葉



第 2790 地区ロータリアン親睦ツールとしての千葉県ロータリー地図

フェローシップ親睦活動委員会 統括委員長 吉田 理愛（勝浦 RC）

皆さん、こんにちは！いかがお過ごしでしょうか？

今年度、フェローシップ親睦活動委員会では、『ロータリー親睦ツール』としてグーグルマップを活用した地図を作成しております。例会場や宿泊施設、飲食店など地区内ロータリアンの事業所が一目で分かるような、『千葉県ロータリー地図』です。フェローシップとは、仲間であること。この地図は、地区内のロータリアンの親睦を深め、もっと身近に日常的にロータリーを感じ、ライフワークに取り入れてもらう事を目的としております。私たちは、ご縁がありロータリークラブに所属しています。第 2790 地区には 2,700 人近い会員が所属しております。是非、クラブやグループの枠を超えて、地区内 82 クラブ 2,700 名弱の仲間のロータリアンと、親睦の機会の扉を開いてみませんか？

このマップの活用を通し、クラブでの移動例会や親睦旅行、奉仕活動、或いはプライベート、ビジネスでの予定など、新たな親睦の機会のコミュニケーションツールとして、会員相互が自由に横に繋がり、地区内仲間のロータリー同士、親睦や交流の繋がりが出来ることを願っております。

現在までに 100 地点程、事業所情報のご提供を頂いております。今後は、ジャンルに拘らず、様々な職種（職業分類）の事業所の地点を増やしていく予定です。[登録シート](#)は、第 2790 地区の HP からダウンロード (https://www.rid2790.jp/2021/iinkai/k_fero.html) できますので面白そうだなと、興味や賛同を頂ける会員の皆様には是非、登録をお願い致します。

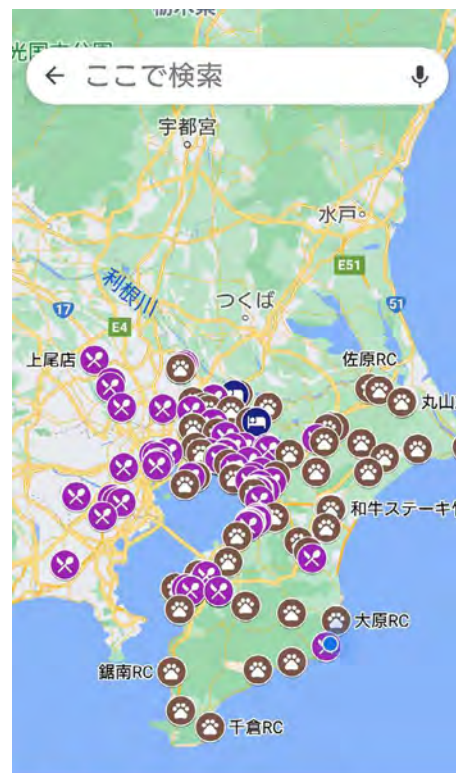
お寄せ頂いた情報は、[リンクの《個人情報保護方針》に則って慎重に扱います。](#)（※注：全ての会員への強制ではありません。任意での情報提供となります。頂いた情報は第 2790 地区内でのみ共有致します。）

（職業分類例：酒屋、菓子屋、土産屋、建築工務店、不動産、病院医療系、税理士、会計士、弁護士、司法書士、社労士、保険関係、設計設備、神社仏閣、車関係、運送、電気、水道、学校、花、ゴルフ場、販売、娯楽施設、理容美容、鍼灸マッサージエステ、小売り、等々）

ロータリーを楽しみましょう！

そしてさらに、職種や地域、クラブやグループからの検索も可能な HP も作成し、活用しやすく閲覧しやすく、充実していきたいと思っておりますので、ご協力お願い致します。

一緒に第 2790 地区『千葉県ロータリー地図』を完成させましょう。



ロータリアン親睦ツール

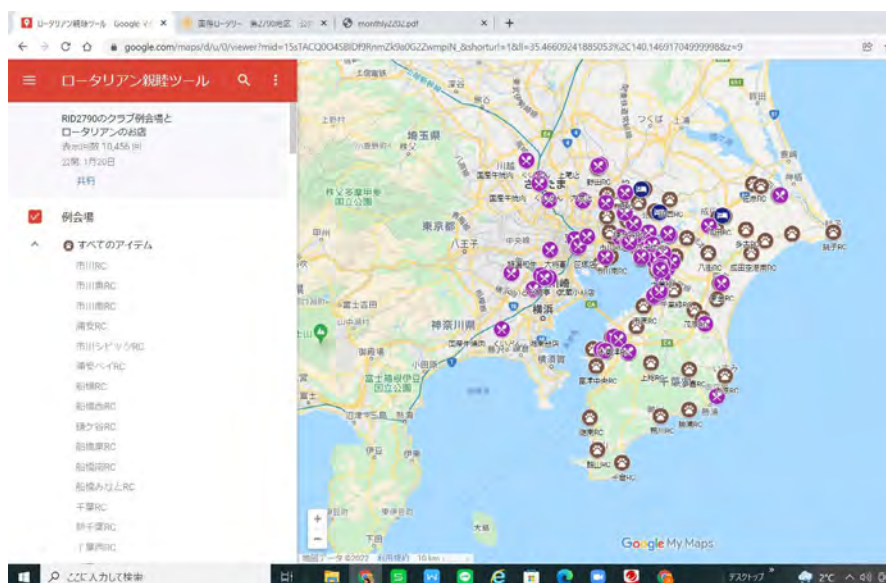
RID2790のクラブ例会場と
ロータリアンのお店

作成日：2021年9月13日

[地図の凡例を表示](#)



携帯読取 QR コード



ロータリアン親睦ツール（PC版）

<https://goo.gl/maps/mV2QgeSZWA1jkHe6A>

Love Other Spirit

～繋ごう次世代へ

夢ある未来に向けて～

『温故知新～ 50 年の伝統から進む未来へ～』

佐倉ロータリークラブ 会長 中村 慶太郎

2022 年 2 月 5 日にウィシュトンホテルユーカリにて佐倉ロータリークラブ創立 50 周年記念式典を開催いたしました。当初は、いままでお世話になった皆様をお招きして記念式典と祝賀会を開催する予定でありましたが、新型コロナまん延防止措置発令に伴い、祝賀会開催は中止と判断させていただき、記念式典は梶原ガバナー、第 12 グループ 山本ガバナー補佐等少数のご来賓の方々とクラブ会員のみの縮小版での開催とさせていただきました。

佐倉ロータリークラブは、1971 年 10 月に八千代ロータリークラブをスポンサーに仰ぎ、歴史と自然に恵まれた城下町の佐倉市では初めて、県内では 41 番目のクラブとして 28 名の会員と共に発足いたしました。

式典では

- ・ 50 周年記念事業として、佐倉城址公園大手門防災公園に桜の木 50 本と釜戸ベンチ 5 台の寄贈の報告

- ・ 50 周年記念講演として、一般市民の皆様も参加可能な講演会『命の授業』を腰塚勇人講師をお招きして開催することの発表

- ・ 今後数年間の活動方針の発表

『子供たちの未来のために』をキーワードに対外的な社会奉仕活動を企画・実践し、そのことを通じ、地域交流・地域貢献を果たし、同時に佐倉クラブの活動を発信、PR する

- ・ ロータリー関連団体、他団体への寄付の報告

- ・ 今年度会員増強 9 名達成の報告

などが報告・発表されました。

会員一同さらに研鑽し、より良い仕事を通じた地域社会、国際社会に貢献する奉仕活動の輪を広げてまいります。

改めて佐倉ロータリークラブ 50 年の歴史を積み上げてこられた、諸先輩の皆様と、佐倉クラブへ 50 年間にわたる温かいご支援を頂いた関係団体の皆様へ心より感謝を申し上げます。



2022-23 年度補助金管理セミナー報告と補助金申請のお願い

ロータリー財団統括委員会 統括委員長 寺嶋哲生（柏 RC）

2022 年 1 月 29 日 TKP ガーデンシティ千葉において、2022-23 年度に向けた補助金管理セミナーを開催いたしました。オミクロン株の感染拡大により各クラブからの参加者には極力 Zoom での視聴をお願いし、会場での参加は梶原ガバナー、鶴沢ガバナーノミニ、寒郡ガバナーノミニ、デジグネート、次期財団委員長である漆原パストガバナーの他は、今年度のロータリー財団統括委員会の各委員長を主体とする少人数に限りしました。Zoom では小倉ガバナーエレクト、今年度の研修リーダーである宇佐見パストガバナーのご臨席も頂き、Zoom・会場合わせ参加者は総勢約 200 名と多数のご出席を頂く事ができました。

セミナーの冒頭にポリオの赤い T シャツを身に纏った梶原ガバナー、次いで小倉ガバナーエレクトからご挨拶を頂戴した後、第一部として「補助金の

申請と管理の説明」、第二部として「財団プログラムの説明」を行い、最後に参加者からの質疑応答の時間を設けました。第一部では、地区補助金プロジェクト委員会・堀内正人委員長から「地区補助金申請について」、グローバル補助金プロジェクト委員会・浅野肇委員長から「グローバル補助金申請について」、奉仕プロジェクト統括委員会・猫田岳治委員長から「地区補助金の審査について」の説明に加え、「クラブの資格認定」に関するラーニング・ビデオの視聴を行いました。第二部では、奨学生学友委員会・折田紘幸委員長から「財団奨学生について」、ロータリーポリオプラス委員会・松永達人委員長から



「ポリオプラスについて」、ロータリー平和フェロシップ委員会・佐野正子委員長から「平和フェロについて」の説明が為されました。質疑応答においては、①未来の日本を支える人財の育成の為に、ロータリー財団奨学生に対する支援に更なる注力をするべきではないか、②ポリオプラスと並び、コロナウイルスに対する対応も考慮すべきではないか、などの積極的な提言を含む活発な質疑が為されました。

私達ロータリークラブの果たすべき使命は、「奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」にあります。RI 初代事務総長であったチェスリー・ペリーは、「奉仕の理念」を「他を思いやり、他の助けになること」と表現しております。この「奉仕の理念」を具現化するためにアーチ・クラン



第 53 回インターアクト指導者講習会（オンライン開催）報告

インターアクト委員会 委員長 小久保和子（八街 RC）

2020 年 5 月に実施予定であった第 53 回インターアクト指導者講習会は、二度の延期を経て、12 月 15 日にオンラインで開催されました。今大会のホストクラブは千葉経済大学附属高等学校、スポンサークラブは新千葉ロータリークラブです。県内 8 校の生徒およびロータリアンを合わせ、およそ 50 名に各学校もしくは自宅からご参加いただきました。オンライン開催ということで、不慣れな点も多く参加者のみなさまにはご迷惑をおかけした面もありましたが、みなさまのご協力のおかげで、学びの多い指導者講習会を実施することができました。開会式では千葉経済大学附属高等学校佐久間勝彦校長および部長内藤彩乃さんからの歓迎の言葉に続き、千葉県高等学校文化連盟インターアクト専門部長大原高等学校小高建志校長、小久保和子インターアクト委員長よりご挨拶をいただきました。「ボランティアと経済

ー『論語と算盤』で読み解く両者の関係ー」を題目として千葉経済大学経済学部教授栗沢尚志先生にご講演があり、経済学の知識を交えながら「ボランティアで公益を求め続ける中で、短期的ではない私益・私利を経済や経営にもたらす」ことをお話しくださいました。Zoom のブレイクアウトルーム機能を用いて、参加校を二つのグループに分け学校間交流を行いオンラインながらも、生徒間の親睦を深めることができました。閉会式では、次回ホストクラブの館山総合高等学校およびスポンサークラブの館山ロータリークラブよりご挨拶いただいたのち、原田宗広ロータリーアクト委員長、鳴海寿裕 RYLA 委員長よりご挨拶と各活動のご案内をいただきました。最後に梶原等ガバナーよりご挨拶および総評をいただき無事に終了することができました。



寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー



小倉 純夫
(松戸 RC)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



藤崎 壽路
(成田 RC)
8 回目



中山 政明
(松戸 RC)
5 回目



大川 吉美
(松戸 RC)
4 回目



伊藤 実
(柏東 RC)
3 回目



佐々木 るみ子
(柏東 RC)
3 回目



大竹 清治
(成田コスモポリタン RC)
2 回目



小倉 宏庸
(柏 RC)
2 回目



鈴木 啓文
(柏 RC)
2 回目



坂本 博
(柏 RC)
2 回目



川和 利行
(柏 RC)
2 回目



藤崎 祥弘
(成田コスモポリタン RC)
1 回目



萩原 康宏
(成田コスモポリタン RC)
1 回目



林 希一
(松戸 RC)
1 回目

新ポール・ハリス・フェロー



黒田 和宏
(市川東 RC)



上杉 健志
(市川東 RC)



遠藤 敏雄
(市川東 RC)



平野 伸一
(成田コスモポリタン RC)



小幡 晋彦
(成田コスモポリタン RC)



高木 信人
(成田コスモポリタン RC)



近藤 善信
(松戸 RC)



杉浦 誠
(松戸 RC)



土肥 伸一郎
(松戸 RC)

ポリオ・プラス



藤崎 康人
(成田コスモポリタン RC)

年次基金 災害救援基金



橋本 浩志
(佐倉 RC)

恒久基金 ロータリー平和センター



岩渕 明弘
(佐倉 RC)



夏海 剛
(佐倉 RC)

恒久基金 母子の健康



中村 慶太郎
(佐倉 RC)

恒久基金 基本的教育と識字率の向上



三橋 正幸
(佐倉 RC)



橋爪 卓博
(佐倉 RC)

米山功労者



藤崎 壽路
(成田 RC)
28 回目



小石 裕久
(船橋西 RC)
10 回目



藤崎 康人
(成田コスモポリタン RC)
10 回目



林 康博
(成田コスモポリタン RC)
7 回目



杉 晟
(八千代 RC)
5 回目



森本 功
(佐倉 RC)
4 回目



福田 守
(八街 RC)
3 回目



加瀬 邦雄
(成田コスモポリタン RC)
3 回目



田中英之
(成田コスモポリタン RC)
3 回目



本郷 雅嗣
(市原 RC)
2 回目



川島 孝之
(成田コスモポリタン RC)
2 回目



戸村 正宏
(成田コスモポリタン RC)
2 回目



山本 豊一
(成田コスモポリタン RC)
2 回目



長井 弘亘
(市川南 RC)
1 回目



三宅 豊
(市原 RC)
1 回目



諸岡 良和
(成田コスモポリタン RC)
1 回目



實川 正道
(佐倉 RC)
1 回目



岩渕 明弘
(佐倉 RC)
1 回目



大島 誠
(佐倉 RC)
1 回目



橋本 浩志
(佐倉 RC)
1 回目

新ロータリアン（敬称略）

 高木 祐司 (市原 RC) 電気工事業 11月4日	 関野 誠治 (市原 RC) 司法書士 11月4日	 平田 英久 (市原 RC) 不動産・自動車販売 11月4日	 古川 雄一 (市原 RC) 不動産業 11月4日	 時崎 広恵 (成田 RC) 派遣業 12月17日	 佐藤 達志 (千葉南 RC) 中古自動車小売業 12月18日	 行方 良宏 (船橋東 RC) 証券業 1月1日	 遠 藤 大 (館山 RC) 生命保険 1月5日	 富 樫 径 (流山 RC) ハウスクリーニング業 1月6日	 大木 幸夫 (佐倉 RC) 管工事業 1月10日
 香取 慶紀 (佐倉 RC) 洋菓子店 1月11日	 斉藤 祐也 (佐倉 RC) 接骨院 1月11日	 田中 洋成 (野田 RC) 電気工事 1月17日	 今関 一男 (東金 RC) 小売業 1月18日	 北見 文子 (君津 RC) 事務用品販売 1月24日	 外山 さくら (君津 RC) リフォーム業 1月24日	 木内 高茂 (君津 RC) 特殊車 M 1月24日	 福島 大介 (君津 RC) 産業用設備洗浄業 1月24日	 秋良 優介 (館山ベイ RC) 損害保険 2月3日	

2021-22年度 国際ロータリー第2790地区

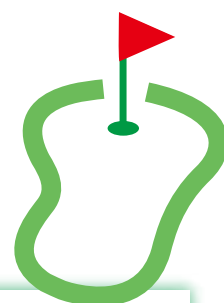
地区大会記念ゴルフ大会

日時：2022年5月23日(月)

会場：東急セブンハンドレッドクラブ

〒267-0063 千葉県千葉市緑区小山町 359-6

TEL:043-294-0700



競技要項

競技クラス分け

- ・女子の部
- ・男子の部
- ・シニア（70 歳以上）の部
- ・クラブチーム対抗戦

競技ルール

18 ホールストロークプレー・新ベリア方式

アトラクション

ドラコン・ニアピン



料金

プレー代：22,000 円

キャディ付 4B / 乗用カート / ワンドリンク付昼食 / パーティ代含む

※ゴルフ場にて各自ご精算ください。

登録料：10,000 円

※登録料はクラブで取りまとめ一括にお振込をお願いいたします。

アクセス方法

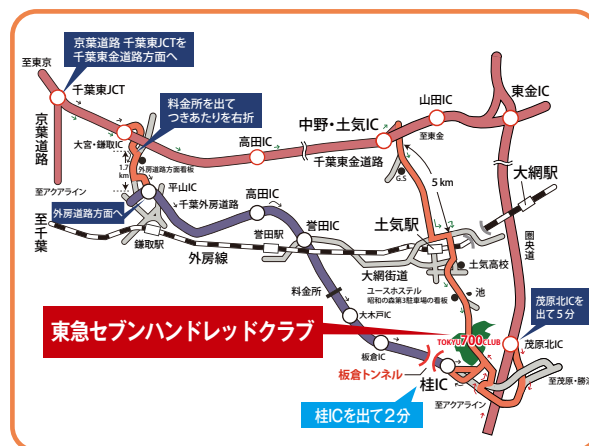
◎お車でお越しの場合

千葉外房有料道 <桂 IC>からすぐ

◎電車でお越しの場合

JR 外房線<土気駅>下車 タクシーにて約 10 分

JR 外房線<大網駅>下車 タクシーにて約 15 分



登録の詳細は3月20日以降にご案内いたします。

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2022 年 1 月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2021 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	100.00	2	42	4	39	3	△3
	市川東	100.00	1	37	1	36	1	△1
	市川南	81.00	3	20	2	20	2	0
	浦安	66.40	3	40	2	36	2	△4
	市川シビック	83.33	2	30	0	30	0	0
	浦安ベイ	57.14	2	18	4	21	3	3
第2グループ	平均	81.31	2.17	31.17	2.17	30.33	1.83	△5
	船橋	86.67	1	29	0	29	0	0
	船橋西	76.70	4	27	6	26	5	△1
	鎌ヶ谷	73.91	2	26	1	27	1	1
	船橋東	72.29	2	26	2	25	2	△1
	船橋南	87.88	3	13	2	13	2	0
第3グループ	船橋みなと	83.48	2	16	2	16	2	0
	平均	80.16	2.33	22.83	2.17	22.67	2.00	△1
	千葉	76.25	3	105	5	110	6	5
	新千葉	100.00	3	56	0	55	0	△1
	千葉西	79.28	2	47	5	48	5	1
	千葉中央	84.00	1	25	1	25	1	0
第4グループ	千葉幕張	82.26	2	28	3	31	3	3
	千葉東	74.85	3	23	1	24	1	1
	千葉若潮	75.64	3	33	1	32	1	△1
	平均	81.75	2.43	45.29	2.29	46.43	2.43	8
	千葉南	74.42	2	45	2	43	2	△2
	市原	53.62	1	65	5	72	5	7
第5グループ	千葉港	81.81	2	22	2	24	4	2
	市原中央	55.05	2	40	1	38	1	△2
	千葉北	70.00	2	29	4	30	4	1
	千葉緑	82.11	2	23	2	23	2	0
	平均	69.50	1.83	37.33	2.67	38.33	3.00	6
	木更津	75.00	3	28	4	28	4	0
第6グループ	上総	65.38	4	14	0	14	0	0
	富津中央	68.49	3	31	3	33	4	2
	木更津東	74.21	4	41	7	42	7	1
	君津	69.84	3	56	5	60	7	4
	袖ヶ浦	91.67	1	25	3	24	3	△1
	富津シティ	92.00	2	12	1	12	1	0
第7グループ	平均	76.66	2.86	29.57	3.29	30.43	3.71	6
	館山	79.98	4	48	4	48	4	0
	鴨川	91.91	3	30	5	30	5	0
	勝浦	95.00	4	36	4	35	4	△1
	千倉	90.00	2	4	2	5	2	1
	鋸南	91.66	2	13	2	12	1	△1
第8グループ	館山ベイ	67.71	4	25	0	25	0	0
	平均	86.04	3.17	26.00	2.83	25.83	2.67	△1
	茂原	76.59	1	53	3	54	4	1
	東金	81.82	1	18	3	23	3	5
	大原	94.25	4	11	2	10	1	△1
	大多喜	85.71	2	8	1	7	1	△1
第9グループ	成田空港南	80.91	3	24	0	25	0	1
	茂原中央	80.64	3	24	3	27	3	3
	大網	80.00	1	30	2	30	2	0
	東金ビュー	80.00	2	10	1	10	1	0
	平均	82.49	2.13	22.25	1.88	23.25	1.88	8

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2021 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	77.03	2	37	4	39	4	2
	旭	63.60	3	37	3	38	3	1
	八日市場	71.85	2	39	3	39	3	0
	銚子東	68.29	2	30	3	30	3	0
	平均	70.19	2.25	35.75	3.25	36.50	3.25	3
第9グループ	佐原	67.50	3	42	0	43	0	1
	多古	66.67	2	17	0	17	0	0
	小見川	93.92	3	27	0	27	0	0
	佐原香取	93.33	2	20	0	20	0	0
	平均	80.36	2.50	26.50	0.00	26.75	0.00	1
第10グループ	成田	89.62	3	60	6	64	7	4
	八街	87.50	2	25	2	25	2	0
	印西	60.56	3	10	1	10	1	0
	白井	90.90	2	12	1	11	1	△1
	富里	62.14	2	33	1	36	1	3
第11グループ	成田コスモポリタン	53.25	3	70	0	70	0	0
	平均	74.00	2.50	35.00	1.83	36.00	2.00	6
	柏	61.11	4	63	9	64	9	1
	我孫子	85.41	3	31	3	32	3	1
	柏西	86.50	2	57	3	55	4	△2
第12グループ	柏東	79.20	3	32	4	32	4	0
	柏南	84.72	2	38	9	38	9	0
	平均	79.39	2.80	44.20	5.60	44.20	5.80	0
	習志野	79.30	2	30	1	27	1	△3
	八千代	86.05	2	54	0	54	0	0
第13グループ	佐倉	65.93	3	35	3	43	3	8
	八千代中央	59.10	2	25	1	25	1	0
	四街道	64.74	3	27	4	26	4	△1
	習志野中央	69.48	1	42	5	43	5	1
	佐倉中央	68.18	2	22	6	22	6	0
第14グループ	平均	70.40	2.14	33.57	2.86	34.29	2.86	5
	松戸	97.69	4	60	0	60	0	0
	松戸東	82.39	4	45	0	43	0	△2
	松戸北	78.57	3	32	0	33	0	1
	松戸中央	76.54	4	30	6	33	6	3
第15グループ	松戸西	77.78	3	24	0	24	0	0
	平均	82.59	3.60	38.20	1.20	38.60	1.20	2
	野田	0.00	0	56	6	56	4	0
	流山	72.22	3	16	3	18	3	2
	野田東	76.47	2	18	0	17	0	△1
第16グループ	流山中央	55.00	1	19	1	20	1	1
	野田セントラル	81.82	2	22	1	22	1	0
	平均	57.10	1.60	26.20	2.20	26.60	1.80	2

クラブ数 82RC		
2021 年 7 月 1 日	地区会員数	2,643 人
2022 年 1 月 末日	地区会員数	2,683 人
2021 年 7 月 1 日	地区女性会員数	202 人
2022 年 1 月 末日	地区女性会員数	204 人
当月平均出席率		75.25%
増減		40
女性会員増減		2

ガバナー月信発行についてのお知らせ

1月号より月信は紙媒体からデジタル媒体に移行しました。この取り組みは「環境の保全」取り組みの一環として、紙資源の保全だけでなく、運搬や廃棄にかかわる CO2 排出削減にも寄与します。小さな取り組みですが私達の意識を変える一歩になると確信しています。

尚、デジタル媒体での入手困難な会員向けに、当面、各クラブ向けに5～10部の印刷物も配布いたします。引き続き多くの会員に読んでいただける月信創りを目指す所存でございますので、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

ガバナー 梶原 等

ロータリーレートのご案内

ロータリーレートのご確認につきましては、「地区HP」をご確認いただきますようお願い申し上げます。

↓地区HP

